

様式第8号（第5条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

水源保全地域内開発行為に係る健全な水循環の保全措置変更計画書

開発行為を行おうとする土地の区 域	土地の所在 (地 番)	〇〇市〇〇町〇〇字〇〇XXXX △△郡△△町△△字△△XXXX-X	地 目	山林 畑	面 積	4,500㎡
変 更 の 内 容	<p>1 以下の内容を追加する</p> <p>(工事中又は工事後の別) 工事中・工事後</p> <p>(工種) 土工・伐採工</p> <p>(影響予測) 北側の山林に生息する希少生物(●●等)の生息域が減少する。</p> <p>(影響に対する対策) 北側の造成範囲を最小限にし、生息域への影響を軽減する。 工事中にあつては、施工機械を騒音の少ないものにするなど、騒音・振動に最大限配慮する。</p>					
変 更 の 理 由	<p>地域住民や△△町から、北側エリアに希少生物である●●が生息しているので配慮するよう意見があつたため、北側エリアの一部施行区域を見直し、縮小するものである。</p>					

「土地の所在」「地目」「面積」は、当初の届出書に記入した内容を転記する

様式第6号の内容変更に伴い、健全な水循環への影響が変化することや、新たな対策を講じる必要があるかどうかを入念に検討すること。